

# 患者さんの安心と信頼を高める ための清掃・衛生管理ガイド

- 現場でできる効率的な清掃・衛生管理の工夫と改善策 -



# INDEX

- 1 本ガイドの目的
- 2 行き届かない清掃箇所の特定制とチェックリスト化
- 3 清掃負担を減らすためのチームワークと役割分担
- 4 効率的で手軽に使える清掃ツール
- 5 タッチポイント清掃の徹底と「見える化」
- 6 日常清掃を補完するための専門業者との連携
- 7 清掃プログラムのカスタマイズで患者満足度を向上

# 1.本ガイドの目的

## 効率的な清掃で 信頼と安全を守る



限られた時間で効率的に清掃できる手順や  
役割分担を提案し、現場負担を減らします。

## 清潔さの「見える化」



患者が触れる場所の消毒や、最新の清掃状況  
を掲示することで患者の安心感を高めます。

## 清掃を通じて信頼関係を強化し 再来院と紹介を促進



清潔な環境が患者満足度を高め、再来院や  
紹介につながるよう支援します。

## 清掃品質の継続的改善と スタッフ教育



全スタッフが清掃手順を共有し、常に改善  
できる体制を目指します。

## 2.行き届かない清掃箇所の特定とチェックリスト化

清掃漏れが発生しやすい場所とその影響、そして日々確認できるチェックリストを提供。

トイレ清掃チェックシート		場所：												
日付	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
時間														
担当者														
便器														
ペーパー補充														
鏡														
洗面台														
石鹸補充														
タイル														

(参考) トイレ清掃チェックシート

### 【清掃漏れが発生しやすい場所】

1. ドアノブや手すり：患者が頻繁に触れるため、感染リスクが高くなる。
2. トイレの隅や便座裏：清掃の際に見逃されやすく、特に衛生管理が求められる場所。
3. エアコンのフィルター：定期的な清掃がされないとカビやほこりが溜まり、空気の質にも影響する。

### 【清掃チェックリストの活用方法】

日次：ドアノブ、カウンター、座席の消毒など、日々行うべき清掃項目。

週次：窓拭きやエアコン周辺の掃除など。

月次：排水パンの清掃やフィルター交換など、月に1度必要な箇所。

例) 清掃担当者が確認しやすいよう、各箇所のチェックリストを掲示

# 3. 清掃負担を減らすためのチームワークと役割分担

スタッフ間で役割分担をし、無理なく清掃が行き届くようにする体制。

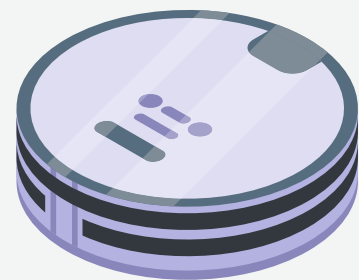
チームごとに清掃スケジュール表を作成し、担当者がわかりやすい体制を整備。

1. チーム清掃の導入：複数のスタッフで交代制の清掃を実施することで、負担を分散。
2. エリアごとの優先順位：感染リスクが高い箇所（待合室や診察室）を優先して清掃するなど、限られた時間でも効率的に清掃が行える工夫。
3. 清掃用具の配置工夫：消毒ワイプや手指消毒液などの清掃用品をエリアごとに配置し、短時間で清掃が行えるようにする。



## 4.効率的で手軽に使える清掃ツール

### 自動清掃機器



ロボット掃除機を待合室などに設置し、スタッフの手間を軽減。

### 使い捨て消毒ワイプ



各エリアに配置し、隙間時間でサッと拭き掃除ができるようにする。

### 手指消毒ステーション



受付や待合室に配置し、患者さんも自由に使用できるようにする。

### 持ち運びできる小型消毒スプレー



看護師さんが持ち歩きやすいサイズで、診察の合間に消毒できるようにする。

# 5. タッチポイント清掃の徹底と「見える化」

患者が触れる箇所を中心に清掃を徹底し、清潔感を患者に実感してもらうための「見える化」対策



(例) 消毒済みサインボード

## 1. 消毒済みサイン

ドアノブやカウンターなど、頻繁に触れる箇所に「消毒済み」の表示を貼る

## 2. 清掃時間のタイムスタンプ

清掃が行われた時間を表示することで、患者に最新の清掃状況を伝える

## 3. 患者への一言メッセージ

清掃した箇所について、「こちらは清掃を徹底しています」と患者に声をかけ、信頼感を高める

# 6. 日常清掃を補完するための専門業者との連携

専門業者との連携で、日常清掃が行き届かない場所もカバーし、清潔感を維持。

1. 空調内部やカーペットの専門清掃：患者が目に見えない場所も清掃を徹底し、衛生環境を整える。
2. 大がかりな清掃の役割分担：日常清掃はスタッフが担当し、専門清掃は業者に任せることで、効率的な清掃体制を構築。
3. 清掃証明の表示：業者による清掃後は、「専門業者による清掃済み」サインを掲示し、患者に清潔感を伝える。





# 6. 日常清掃を補完するための専門業者との連携

**清掃体制の継続的な改善と、スタッフがスキルを高められる研修を提供。**

1. 清掃手順の見直し：定期的に清掃の質や手順を評価し、改善点があれば更新する。
2. スタッフ向け清掃研修：感染予防を意識した清掃方法や最新のツールの使用法を研修で習得。
3. 患者アンケートの活用：清掃状況に関する患者の意見を集め、スタッフの清掃業務に役立てる。



# 7. 清掃プログラムのカスタマイズで患者満足度を向上

診療所や患者層に合わせて清掃内容を調整し、  
患者のニーズに応える清掃プランを提供



## 1. 小児科の清掃重点

おもちゃやプレイエリアの消毒を徹底し、親御さんが安心できる環境を提供

## 2. 地域特性に応じた清掃

花粉が多い地域では空気清浄機を活用し、診療所全体の空気環境を整える

## 3. 患者層に応じた頻度調整

高齢者が多い場合は、消毒や清掃の頻度を増やし、安全で清潔な環境を維持する

# 7. 清掃プログラムのカスタマイズで患者満足度を向上

清掃体制の改善に向けた提案や、  
今後のアクションプラン



## 1. 清掃体制の定期見直し

日々の清掃が効率的かどうかを定期的に見直し、最適化

## 2. 清掃に関する相談サポート

清掃体制の改善やサポート提案

## 3. 地域密着の清潔環境

地域や患者が安心できる清潔な診療所を目指し、地域住民に信頼される環境を維持

# Thank You!

今後ともアルファサービスを  
よろしくお願いいたします



[alfaservice.co.jp](http://alfaservice.co.jp)